

SIRIUS KC

GATA GIRL

ガタガール

2

小原ヨシツグ
Ohara Yoshitsugu

【同時開催】
『ガタガール生物展』
in 京都大学白浜水族館



ガタガール原画展 in 南方熊楠記念館

ななせ うしお 七瀬を愛する少女・七瀬 汐とインドア系男子・潮崎干太の生物部青春グラフィティ「ガタガール」の複製原画を中心に、原作に出てくる道具や服装、干潟の生物に関する展示を行います。

会期：2018年 **3月3日(土)～5月30日(水)**
場所：南方熊楠記念館 (和歌山県西牟婁郡白浜町3601-1)
料金：無料。ただし別途 入館料(大人500円、小人300円)が必要。

【主催】(公財)南方熊楠記念館 【協力】京都大学白浜水族館、講談社

小原ヨシツグ先生による
ギャラリートーク
日時：5月19日(土)13～15時
場所：南方熊楠記念館(白浜町3601-1)
詳細は南方熊楠記念館HPへ(定員30名)
<http://www.minakatakumagusu-kinenkan.jp/>
申込は、TEL:0739-42-2872(南方熊楠記念館)
又は、kinenkan01@yahoo.co.jpにお申込下さい。

京都大学の海洋生物学の先生が案内します
干潟観察会
日時：5月20日(日)14～16時
場所：内之浦干潟観水公園 (田辺市新庄町3486)
詳細は京都大学白浜水族館HPへ(定員20名)
<http://www.seto.kyoto-u.ac.jp/aquarium/>
申込は、TEL:0739-42-3515(白浜水族館)

ガタガールとは…

月刊少年シリウス（講談社）で2016年5月号～2017年4月号まで連載した漫画家小原ヨシツグ氏による漫画。中学校の生物部を舞台に、海辺や学校での出来事を描いている。海洋生物のウンチュクや少年漫画のパロディが随所に盛り込まれているのが特徴である。一度、連載打ち切りとなったが、復活キャンペーンで見事1万リツイートを達成し、読み切りの特別篇がシリウス2017年8月号に掲載され、2017年12月末よりマガジンポケットにて、続編にあたる『ガタガールsp.阿比留中学生生物部活動レポート』の連載が再開された。

【あらすじ】インドア系の中学生・干太は、大学生の姉に連れ出されて干潟観察会に参加する。そこで出会ったのは、干潟を愛する少女「ガタガール」だった。“彼女より大きなハマグリ採ってついでにハートも採ったる！”…だが、干潟は未知との遭遇の宝庫でもあった。恋あり、笑いあり、グルメあり、絶滅危惧種あり、生き物の神秘連発・生物部青春グラフィティ！

作者・小原ヨシツグ先生による ギャラリートーク

日時：2018年5月19日(土)13:00～15:00〈目安〉

場所：南方熊楠記念館（白浜町3601-1番所山）

定員：30名（予約制先着順）

申込：0739-42-2872（南方熊楠記念館）

又はkinenkan01@yahoo.co.jp

料金：無料（ただし、別途入館料が必要）

詳細は南方熊楠記念館HPをご覧ください。

（主催）南方熊楠記念館（協力）京都大学白浜水族館



SIRIUS KC
GATA GIRL vol.01
Ohara Yoshitsugu Presents

▼ハマガニ

ヨシの根本などに穴を掘って隠れる。干潟のカニの中では大型で、紫のハサミ脚が美しい。他県では絶滅種や絶滅危惧種に指定される。



▼フトヘナタリ

砂泥表面で活動する。殻のてっぺんが欠けていることが特徴。ホソウミナナによく似ているが、ひとまわり大きい。意外と顔がかわいい。



京都大学の海洋生物学の先生が指導します 干潟観察会

日時：2018年5月20日(日)14:00～16:00〈目安〉

場所：内之浦干潟親水公園（田辺市新庄町）

定員：20名（予約制先着順、小学1年生以上）

詳細：白浜水族館のHPをご覧ください。

Http://www.seto.kyoto-u.ac.jp/aquarium/

申込：0739-42-3515(京都大学白浜水族館)

氏名・年齢・住所・電話番号をお伝え下さい。

料金：100円（保険料込、当日支払い）

汚れてもよい服装、長靴（可能なら胴長で）

バケツや採集道具、タオルや着替えなど適宜。

小雨決行、大雨の場合はアクアリウムトークへ変更。

13:30に親水公園駐車場に集合。16:00終了予定

採集した生物は、観察後、現地でリリースしてね！

現地の様子を写真撮影します。ご了承ください。

（主催）京都大学白浜水族館（協力）南方熊楠記念館



▲ヤマトオサガニ

泥の中に穴を掘って隠れている。眼だけを泥の上に出して様子をうかがっていることも。ガタガール1巻の表紙に登場。